



2012～2013 年度
国際ロータリー会長
田中作次

Weekly Report Niigata



2012～2013 年度
新潟ロータリー会長
下岡正八



奉仕を通じて 平和を

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 8月第2例会 (2012.8.21) No.2956

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 下岡 正八会長挨拶

8月14日の規定休会明けで、本日の例会プログラムが盛り沢山です。会長挨拶は、短くステレオタイプにします。皆様お盆も無事済まされたことと推察します。私事ですみませんが、この10日間で4回のゴルフをしました。超厳しいプレーでした。オリンピックは史上初のメダル38個を獲得しましたが、国内はもうひとつ盛り上がり欠けるのも、大震災の後遺症のせいだと思われま。早い復旧を祈念します。猛暑日が続いております。体調にご注意下さい。

(3) ビジターの紹介

浪江 RC 叶経道会長 同 RC 松本英明君

(4) 浪江 RC 叶会長ご挨拶

(5) 樋熊紀雄地区大会実行委員長より地区大会記念東日本大震災復興支援チャリティーゴルフ大会チャリティー募金を浪江 RC へ贈呈 (355,436円贈呈)



(6) 新会員の紹介



リオネットセンター
相談役 小木 順一郎 君
会員増強委員

ご無沙汰をいたしました。またお世話になります。私の不徳の至りでしたが、突然に思いもしない事柄に巻き込まれてしまいました。何事もないことが明確になったら改めてメンバーに加えて下さいとお願いをして、不本意ながら退会を致しました。当時の樋熊紀雄会長・石本竜太郎ガバナーノミニー両氏には預かりましたお役目を

全うすることが出来ずに途中で投げ出してしまい、心からお詫びを申し上げます。何事も無かったことは早々に判明いたしました。悔しさと、少々人間不信に陥り、悶々とした日々を過ごしておりました。この間、見舞い・励ましやら再度入会勧誘など多くの方々から頂戴いたしました。有難うございました。本日よりまた新潟クラブの人生修行道場に参加させていただくことになりました。宜しくお付き合いくださいますようお願い申し上げます。



(株)ユアテック
新潟支社上席執行役員
支社長 渡辺 洋一君
親睦委員

ユアテックの渡辺でございます。この度は、伝統ある新潟ロータリークラブへの入会をお認めいただき、誠にありがとうございました。私は、6月26日付で前任の支社長石井と引継ぎいたしました。出身地は、秋田県秋田市です。平成14年から平成19年まで5年間新潟勤務があり、2度目の新潟勤務となります。新潟在勤中、三条水害・中越地震・下越雪害があり、東北電力様の指揮の下ライフラインの復旧にあたりました。前任地は、岩手県盛岡市で3年間勤務いたしました。新潟での災害復旧同様に、去年の3月11日に発生した東日本大震災のライフライン復旧にあたりました。盛岡市に在住中、盛岡ロータリークラブに3年間所属させていただき、会報委員とSAAを担当いたしました。新潟ロータリークラブでもご指導いただきながら、少しでも地域貢献できるよう考えておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

(7) 加賀田 亮一君へポールハリスフェロー認証状とピン贈呈

(8) 川崎 嘉朗広報委員長報告

・ロータリーの友8月号紹介

・週報は今後HPでご覧いただけます。

アドレス、ID、パスワードは下記の通りです。

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/member/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrcr

(9) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)

樋熊 紀雄君 徳山 啓聖君

青少年育成基金寄付発表(柴田 史郎委員長)

樋熊 紀雄君

(10) ニコニコボックス紹介(横村 正一委員長)

・本間 彊君、高橋 清文君 このたび、伴先生の命を受けて新潟代表の新潟明訓高校応援の為、甲子園へ行ってまいりました。第1戦は素晴らしい試合内容で快勝でした。残念ながら明德戦では敗れましたが、堂々とした戦いぶりは感動ものでした。2人で大いにニコニコでした。

・樋熊 紀雄君 小木 順一郎さんの再入会に感謝してニコニコです。

・横山 芳郎君 ①お盆休みを利用して、1週間のイタリア旅行にゆきました。片道12時間のエコノミークラスの飛行はかなりきついものでした。ピサの斜塔広場で緑色のロータリーマークの入った帽子をかぶって、道端で20分程旅行の人波を眺めていましたが、「ロータリアンですか」と話しかけてくる紳士がおり、「日本からきました」と答えますと、「私もニューヨークからです」といいました。「We are glad to meet you each other.」と行って別れました。ロータリーの何気ない友和の精神を感じて、ニコニコしました。奉仕も大事ですが、世界の人々との友和を楽しむロータリーの心はもっと大事だと思いました。②小木 順一郎さんがタバコをやめ、元気に再入会され、すごく嬉しく思います。

(11) 幹事報告(宇尾野 隆幹事)

例会終了後 新会員オリエンテーションを4階「雪樺の間」で開催します。

(12) 卓話「バンコク国際大会に参加して」

新潟南病院 副理事長 樋熊 紀雄君

コラム

大和ハウス工業(株)

新潟支店支店長 匠瑛 繁夫

「長崎の思い出」

新潟4年目の私ですが、今回はその前任地で7年間お世話になった長崎のお話をしたいと思います。長崎の特徴を表す言葉として三つの「か」をご存知ですか。それは、「坂」「墓」「馬鹿」です。「坂」は皆様御存知のように街中、坂だらけのため、日本一自転車の少ない地域で、自転車を運転している人を見る事はほとんどありません。そして、坂も多く道も非常に狭い為に、長崎中心部の街中でも、車が入って行ける所は非常に少なく、今でも建築部材を馬が運んでいる場所が多く残っており、私共建築家泣かせのエリアでした。

「墓」は土地が非常に狭い為に街中、至るところにお墓があり、中国の影響を受けているせいか、文字は金文字で派手な印象を受けます。お盆やお彼岸には、親戚、知人が集まって、お墓で酒盛りをし、花火などもして、非常に賑やかなお墓参りを今でも行っているところもあります。

そして最後の「馬鹿」ですが、これは「祭り馬鹿」を長崎に住む人は自負しております。年明けと共に中国の旧正月の時期に「長崎ランタン祭り」が2週間行われ、今では100万人を集めるイベントとなっています。また春には、「帆船祭り」があり、世界各国の有名な帆船が長崎に一同に会します。6月に入ると秋の「長崎くんち」に向けて諏訪神社で小屋入りが行われ、長崎の街中がくんちの準備モードで一杯になります。そして7月の「長崎港祭り」、8月お盆の「精霊流し」では、市内を精霊船が何万発もの爆竹を鳴らして練り歩きます。そしてメインは10月7、8、9日の「長崎くんち」を迎えて、長崎の「祭り馬鹿」達は最高潮に達します。祭りのあと、11月、12月と静かな長崎の時に真剣に仕事をした事が今でも懐かしく思い出されます。

(13) 本日の出席率 75.59 %

(2週間前メーク後 82.72 %)

8月28日の例会予定

会員スピーチ「災害時における日本銀行の役割」

日本銀行新潟支店長 照内 太郎君